

## 第5学年 国語科 年間学習指導計画

学期	月	単元名	教材名(小単元)	目標	配時		評価					言語活動
					教材	単元	関意	話聞	書く	読む	言語	
4月	自分の思いが伝わるように声に出して読もう	だいじょうぶ だいじょうぶ 本に親しもう	・物語を読んで感じたことや考えたことが表れるように、声に出して読む。	4	9	○			○	○	【関】朗読に興味をもち、楽しんで朗読しようとしている。 【読】作品から読み取ったことが表れるように工夫して朗読している。 【言】語感、言葉の使い方に対する感覚などについて関心をもっている。	本を読んで推薦の文章を書く。C(2)エ
		メモを使って題材をさがそう	・連想によって言葉を広げ、書く題材を探す。	3		○		○		【関】経験や出来事を思い出して文章を書こうとしている。 【書】一つの言葉を手がかりにして題材を探し、構成や表現を工夫して書いている。	経験したこと、想像したことなどを基に、随筆を書く。B(2)ア	
		文の組み立てに気をつけよう 漢字の練習	・言葉の係り受けに理解を深め、意味が正確に伝わる文を書くことの大切さを知る。	2		○			○	【関】言葉の係り受けに関心をもち、注意して文を読もうとしている。 【言】修飾・被修飾の関係をおさえ、意味が正確に伝わる文の組み立てについて理解している。		
	文章の構成を考えながら要旨を読み取ろう	動物の体と気候	・文章の構成を考えながら、要旨を読み取る。	5	10	○			○	○	【関】動物の体と気候との関係に興味をもち、進んで感想を出したり構成に注意して要旨を考えたりしようとしている。 【読】文章の構成を考えながら内容を読み取り、要旨をとらえている。 【言】文や文章には、いろいろな構成があることについて理解している。	書かれている内容を考えて、文章構成図にまとめる。☆
		ゲストティーチャーをすいせんしよう	・理由を明確にして、人物を推薦するための話をする。	3		○	○				【関】推薦する人の良さが伝わるように話そうとしている。 【話聞】推薦する理由を明確にし、具体的なエピソードを入れて話している。	人物を推薦したり、それを聞いたりする。A(2)ウ
		漢字の由来に関心を持とう 漢字の練習	・漢字の由来について知り、漢字の四つの成り立ちを理解する。	2		○				○	【関】漢字の由来に関心をもち、成り立ちについて知ろうとしている。 【言】四種類の漢字の成り立ちについて理解している。	
5月		世界でいちばんやかましい音	・「設定」「展開」「山場」「結末」の部分を確認して、物語の構成をとらえ	6		○				興味をもって物語を聞き、学習の見通しをもとうとしている。	物語の構成を考えながら、紙芝居にまとめる。☆	



月		本は友達	・多くの本や文章を読むことの楽しさを知り、読書の範囲を広げる。	1		○				○	【関】自分の興味にあった本を探して読もうとしている。 【読】読書案内や図書紹介を利用し、自分が読みたい本を選んで読んでいる。	好きな本を探して読む。☆				
9月	詩と俳句を味わおう	水のころ山あなた俳句	・情景や心情を思い浮かべながら、詩や俳句を声に出して読み味わう。	2	11	○				○	【関】文語調の詩や俳句のリズムを楽しもうとしている。 【読】詩や俳句の情景や心情を思い浮かべながら声に出して読んでいる。	情景や心情を思い浮かべながら朗読する。☆				
		パネル討論をしよう	・自分の立場を明確にして、相手の意図を考えながら話し合う。	5		○	○				○	【関】テーマについて自分の考えを明確にして、パネル討論に参加しようとしている。 【話聞】理由や具体例を添えて意見を主張したり、相手の意見を理解しながら聞いたりしている。	調べたことなどについて討論する。A(2)イ			
		資料を読んで考えたことを書こう漢字の練習	・資料を生かして、自分の考えたことが伝わるように書く。	4		○					○	【関】身の回りの資料から書きたいことを決め、相手に自分の考えが伝わるように書こうとしている。 【書】資料から必要な情報を取り出し、資料から引用したこと、自分が考えたことが明確に分かるように構成を考えて文章を書いている。	自分の課題について調べ、意見を記述した文章を書く。B(2)イ			
1	物語のおもしろさを考えて読み味わおう	注文の多い料理店	<p>・構成や表現の工夫に目を向けて、物語を読み味わう。</p> <p>《単元の評価規準》</p> <p>【関】物語に興味をもって、おもしろさの工夫を探しながら読もうとしている。 【読】 ・構成や文章表現の工夫などから、物語のおもしろさを読み取っている。 ・物語のおもしろさについて話し合い、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【言】文や文章にはいろいろな構成がある。レ</p>	9		○					物語に興味を持って、おもしろさの工夫をさがしながら読もうとしている。	自分の感じたおもしろさについて解説した『解説ノート』を作る。☆				
												○	○	【読】出来事を押さえ、物語の構成をとらえている。 【言】物語を4つの構成に分けている。	物語のおもしろさを、ポップを作って交流する。	
													○		戸に書かれている言葉を自分たちの都合のいいように解釈している二人の紳士の心情を読み取り、そのおもしろさをとらえている。	
													○		二人の紳士の変容をとらえ、主題を読み取っている。	

2学期	10月		いつは構成がめぐるこころについて理解している。		17				○	構成や文章表現の工夫などから、物語のおもしろさを読み取っている。	
									○	物語のおもしろさが伝わるように、表現を工夫して書いている。	
									○	物語のおもしろさについて話し合い、自分の考えを広げたり深めたりしている。	
		ふしぎな世界へ出かけよう	・構成を考えて、場面の情景が伝わるように表現を工夫しながら筋道の通った物語を書く。	6		○		○		【関】想像したことをもとに物語を書こうとしている。 【書】効果的な表現や場面展開を考え、構成をもとに筋道の通った物語を書いている。	経験したこと、想像したことなどを基に、物語を書く。B(2)ア
		意味をそろえる言葉に目を向けよう 漢字の練習	・程度や限定、強調を表す言葉の働きや使い方を理解し、文のニュアンスをとらえる。	2		○			○	【関】副助詞の働きを興味をもって知ろうとしている。 【言】副助詞に込められたニュアンスを理解して文の意味をとらえている。	
	11月	森林について興味を持ったことを調べよう	森林のおくりもの ・題名の工夫や述べ方に注意して読み、要旨を読み取る。 ・いろいろな環境問題について資料を読んで調べる。 《単元の評価規準》 【関】環境問題について資料を調べたり紹介したりしようとしている。 【読】 ・題名や述べ方に注意して、文章の主旨や筆者の考えを読み取っている。 ・自分の課題を解決するために、意見を述べた文章や解説の文章などを利用している。 【言】	10	10	○				森林について関心をもって読もうとしている。	自分の課題を解決するために、意見を述べた文章や解説の文章などを利用する。C(2)イ 自分の課題について調べ、意見を記述した文章を書く。B(2)イ
								○	文章構成について理解している。		
								○	6つの意味段落をとらえている。		
								○	問いに関する答えの段落をとらえている。		
								○	文章全体から主旨をとらえている。		
○									もっと知りたい事をカードに書こうとしている。		
								○	友だちの知りたい事をカードに書いている。		
								○	本や文章から必要な情報を見つけている。		

			・該当字年までに配当されている漢字を正しく読んでいる。 ・文や文章には、いろいろな構成があることにつ					○	本や課題に対する対する答えとしてふさわしい部分を選び、まとめている。			
								○	ブックガイドを読んで気付いた事を分かりやすく話そうとしている。			
1 2 月		ふさわしい方法を選んで発表しよう	気持ちを伝える言葉について考えよう ・内容や目的に合わせて、効果的な発表方法を工夫する。	8	10	○	○		【関】内容や目的に合わせて、どのような発表方法が適切か考えようとしている。 【話聞】さまざまな方法を使いながら、聞き手に分かりやすい発表をしている。	資料を提示しながら報告をしたり、それを聞いて助言や提案をしたりする。A(2)ア		
			敬語を適切に使う	・敬語の種類や役割を知り、適切な使い方を理解する。	2		○		○	【関】敬語に関心をもち、役割や使い方を知らうとしている。 【言】敬語の種類と働きを理解している。		
		動物と人間のかかわりをえがいた物語を読もう	大造じいさんとがん 漢字の練習 ・一つの物語をきかっけにして、関連するテーマの本を読み広げる。  《単元の評価規準》 【関】テーマを決めて本を選び、進んでいろいろな本を読もうとしている。 【読】 ・物語のおもしろさを推薦するために、登場人物の相互関係をとらえ、人物の心情を想像して読んでいる。 ・目的に応じて、複数の本や文章などを選んで比べて読んでいる。 【言】言葉や表現方法を選び、自分の選んだ本に用いられている表現の良さをリーフレットにまとめている。	8	10	○				ブックトークを楽しんで聞き、これからの学習に見通しをもって意欲的に取り組もうとしている。	本を読んで推薦の文章を書く。C(2)エ 「動物と人間の関わり」に関連するテーマの本を読み、そのおもしろさをリーフレットで友だちに伝える。	
										○		物語の内容の大体をつかみ、設定の大造じいさんの言葉や行動に着目して残雪との関係を読み取っている。
										○		・自分なりの根拠をもって、中心人物について心に残ったことを選んでいる。 ・大造じいさんの気持ちを読み取っている。 ・物語の中で最も心に残ったことについて表現している。
										○		自分が紹介したい本を選び、その本に用いられている表現のよさを使って、友だちに伝えるようにリーフレット作りに取り組んでいる。
						○						本を読んで感じたことをリーフレットを通して伝え合い、紹介された本に興味をもって読もうとしている。

3 学 期	1 月		古文に親しもう	・古文とその解説文を読み、昔の人のものの見方や感じ方を知る。	2		○					○	【関】昔の人のものの見方や感じ方に関心をもち、現代の自分たちのものの見方や感じ方と比べようとしている。 【言】時代の経過によって、言葉だけでなくものの見方や感じ方が変わってきたことを理解している。		
		活動したことを伝える文章を書こう	使えよう、委員会活動	・目的に合わせて書くことを選び、構成を考えて書く。	9	15	○					○	【関】委員会の活動報告を、読み手の興味をひくように工夫してリーフレットの形にまとめようとしている。 【書】相手や目的に応じて書く内容を選び、構成を考えて書いている。 【書】自分の考えを明確に伝えるために図表やグラフなどを入れたり、関心をひくような見出しを付けるなど表現を工夫している。	事物のよさを多くの人に伝えるための文章を書く。B(2)ウ	
	2 月		わたしの「とっておきの一枚」漢字の練習	・組み立てを工夫して話し、話し手の思いをとらえながら聞く。	6		○	○						【関】聞く人の印象に残るように組み立てを工夫してスピーチしようとしている。 【話聞】具体的な事実や理由を取り入れ、話の組み立てを工夫してスピーチをしたり、話し手の思いをとらえて聞き、感じたことを自分の言葉で表したりしている。	資料を提示しながら報告をしたり、それを聞いて助言や提案をしたりする。A(2)ア
		メディアとわたしたちのかかわりについて考えよう	テレビとの付き合い方	・例と意見との関係に注意して筆者の考えを読み取り、読み取ったことをもとに自分の考えを書く。	9	9	○					○	○	【関】身近なメディアに興味をもち、それらの特性や付き合い方を考えようとしている。 【読】図表や具体例が読者に与える効果を考えながら、筆者の考えを読み取っている。 【言】文や文章にはいろいろな構成があることについて理解している。	自分の課題を解決するために、意見を述べた文章や解説の文章などを利用する。C(2)イ
3 月		人間の生き方をえがいた伝記を読もう	手塚治虫	・伝記を読み、人物の考えや生き方について考える。	10	10	○					○	○	【関】人物の生き方に興味をもち、進んで伝記を読もうとしている。 【読】人物の生き方に対する自分の考えを明確にしながらか伝記を読んでいる。 【言】文や文章には、いろいろな構成があることを理解している。	伝記を読み、自分の生き方について考える。C(2)ア